

# 第37回くまもとねんりんピック 2025

## ソフトボール大会実施要領

- 1 主催 (一財)熊本さわやか長寿財団、熊本県、(公社)熊本県老人クラブ連合会
- 2 共催 熊本県ソフトボール協会
- 3 日程

令和7年	5月10日(土)	受付	午前8:30
		開始式	午前9:00
		※開始式には、全員参加すること。	
		競技開始	午前10:00
	5月11日(日)	受付	午前8:00
		競技開始	午前9:00
	5月12日(月)	雨天予備日(時間は12日と同じ)	
- 4 会場 熊本県民総合運動公園 ソフトボール場A・B、軟式野球場A・B
- 5 募集チーム 24チーム(360人)
- 6 参加資格 県内在住者で、令和8年4月1日時点で60歳以上の者  
(昭和41年4月1日以前に生まれた者)とする。
- 7 ルール  
現行の(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。特別ルールは会場で定める。
- 8 使用球  
日ソ協検定ゴム3号球とし、主催者が準備する。
- 9 チーム編成等
  - (1) チームは男性で編成し、監督1名、選手14名、計15名以内とし、コーチは置かない。
  - (2) 監督は選手を兼ねるものとし、参加申込書の「選手欄」にも記入すること。
  - (3) UN(ユニフォームナンバー)は、監督30、主将10とし、選手は1~99までとする。UN31及び32は、選手での出場となる。
  - (4) 参加申込書とユニフォームのUNは、一致させること。不一致の場合は、出場できない。
  - (5) UNは、布に書いて貼り付けてもよい。
  - (6) 年齢制限があるため、年齢を確認できるもの(運転免許証等)を会場に持参すること。確認のためメンバー表と照合することがあり、不一致の場合は失格とする。

## 10 競技規則

- (1) トーナメント方式により、全試合 5 イニング 60 分とし、60 分を過ぎて新しいイニングに入らない。また、5 イニング終了時に同点の場合は、時間内であっても、抽選(審判員の指示)により勝敗を決定する。60 分を過ぎて同点の場合も、同様の取扱いとする。
- (2) 投球距離は、13.11メートルとする。
- (3) 金属製スパイクの使用を禁止する。
- (4) 組合せの若番を1塁側ベンチとする。
- (5) 試合前のフィルディングは 5 分間とし、各チーム各球場 1 回とする。大会が 2 日に亘る場合は、1 日目に準ずる。ただし、大会運営上、時間短縮や中止することもある。
- (6) 捕手は、スロートガード付きマスク及び捕手用ヘルメットを着用すること。
- (7) 打者・次打者・走者及びベースコーチは、ヘルメットを着用すること。
- (8) 雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
- (9) 打順表のないチームは各球場の審判員から受け取り、第1試合は試合開始 30 分前、第 2 試合以降は前の試合の 3 回終了時に提出すること。

## 11 その他

- (1) 参加申込み後の選手の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な事由が生じた場合は、所定の選手交代届用紙 2 部を作成し、受付に提出すること。
- (2) なお、この取扱いは初日 1 回限りで 5 名以内とする。
- (3) 開始式には、全員参加すること。9 名以上参加できないチームは、原則として棄権とみなす。
- (4) 本大会への参加において、チームの中に指導者資格を有する者がいることが望ましい。
- (5) (有資格者は、番号を○で囲むこと。)
- (6) 弁当の屑、空き缶、たばこの吸殻等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
- (7) ベンチ、球場内での喫煙を禁ずる。
- (8) 健康保険証、老人医療保険証を必ず持参すること。

## 12 全国健康福祉祭(ねんりんピック全国大会)への派遣選手選考について

- (1) 全国健康福祉祭ぎふ大会の派遣選手は、本大会成績の上位チームから選出し、熊本県ソフトボール協会が推薦するものとする。該当チームが辞退した場合は、次の順位チームを繰上げて選出する。
- (2) 前年の全国健康福祉祭へ選手又は監督として参加した者については、第 37 回全国健康福祉祭ぎふ大会に参加できない。